



Edwards

【ニュースリリース】

2012年10月16日
エドワーズライフサイエンス株式会社

米エドワーズライフサイエンス社、蘭 BMEYE 社を買収
非侵襲モニタリング製品が、エドワーズのクリティカルケア製品ラインナップに加わる

エドワーズライフサイエンス株式会社(東京都新宿区、代表:ケイミン・ワング、以下日本エドワーズ社)の本社で、人工心臓弁と血行動態モニタリング技術の世界的リーダーであるエドワーズライフサイエンス社(NYSE: EW)は10月10日、非侵襲(治療のために患者さんの体を傷つけないこと)の血行動態モニタリング技術に特化した、オランダ BMEYE 社(ビーエムアイ社、非公開株式会社)の買収について、合意に達したことを発表しました。

BMEYE 社の持つ非侵襲のモニタリング技術は、手術室(OR)や集中治療室(ICU)、救急領域(ER)などのクリティカルケアの場において、医師や看護師に対し、患者さんの治療に必要な管理指標を、連続的かつリアルタイムに提供するものです。

これを受けて、日本エドワーズ社にて血行動態モニタリング部門を統括する VCC 事業部長の加藤幸輔は、「BMEYE 社の優れた非侵襲モニタリング技術を獲得することで、エドワーズは既存の製品群をさらに充実させ、医療チームのニーズに幅広く応える血行動態モニタリング技術を提供することが可能になりました。

数多くの研究結果からも、血行動態モニタリングに基づいた治療は、患者さんの早期回復や合併症の減少、集中治療室の滞在日数の短縮につながると結論づけられています。今回の買収により、医療チーム及び患者さんに提供できるエドワーズの製品群がさらに充実し、血行動態モニタリング分野における当社のリーダーシップがより強固なものになると確信しています。」と述べています。

BMEYE 社のモニタリング製品は、クリティカルケアの場において、患者さんの指に巻いたバンド(カフ)を通じて、患者さんの心臓や血管、血流の状態といった重要な指標を、連続的かつリアルタイムで測定します。現在、BMEYE 社の製品は主に米国、ヨーロッパ全域その他数カ国において販売されています。

BMEYE 社 CEO のロブ・ド・リーは、「BMEYE 社はこれまで、革新的な血行動態モニタリング製品を開発してきました。エドワーズの一員となることで、既存製品の販売拡大とともに、世界中の患者さんがより良い治療を受けられるよう、医療チームの一助となる斬新な製品の開発を続けていきます。」と述べています。

BMEYE 社の製品は主に診療所など、病院以外の医師に使用されていますが、今後18ヶ月ほどの間に、エドワーズは BMEYE 社の技術をより発展させ、病院における急性期医療に使用されるエドワーズ EV1000 クリニカルプラットフォーム*1に融合させる予定です。

買収価格は3,250万ユーロ(約33億1,500万円)で、2012年度の業績結果への影響はなく、2013年度には収益性に僅かな影響を与える見込みです。その他の詳細は、12月にアメリカで開催される米国本社2013年度のガイダンス会議にて発表予定です。



【血行動態モニタリングとは】

血行動態とは、心臓が送り出す血液の量やその流れ方のことです。「血行動態が優れている」とは、血液がスムーズに流れている、と考えることができます。

血行動態を観察・管理すること、すなわちモニタリングすることで、医師や看護師などの医療従事者は、患者さんの体の各組織が、十分な血液と酸素を供給されているかを確認することができます。クリティカルケアの場における血行動態モニタリングは、患者状態の変化や問題の発見につながる重要な情報を医療チームに提供し、次に施すべき治療の方針決定をサポートします。

エドワーズは、刻一刻と変化するクリティカルケア(救急・集中治療)の臨床現場において、重篤な患者さんの治療成績向上に貢献する、侵襲および低侵襲のモニタリングデバイスやシステムの開発・提供に、40年以上にわたり、携わってきました。今回、非侵襲のプラットフォームが加わることで、医療チームに、患者さんのさまざまな状態や手術の難易度に応じた、幅広い選択肢を提供できるようになります。エドワーズはこれからもクリティカルケア領域におけるさらなる進歩を目指し、臨床現場からの声に耳を傾け、医師やメディカルスタッフが必要とする明晰な情報を、必要とされる時に提供できるモニタリングシステムの開発と供給に努めてまいります。

* 1 EV1000 クリニカルプラットフォーム: 数字のデータに加えて、信号機のようにカラーコード化して表示する画面や、アニメーションを使用した画面により、患者状態の直観的な把握が可能なモニター。タッチスクリーンで簡単に操作でき、患者状態に応じてデバイスの選択が可能。販売名: EV1000 クリティカルケアモニター (22300BZX00363)

エドワーズライフサイエンスについて(<http://www.edwards.com/jp/>)

エドワーズライフサイエンスは、人工心臓弁と血行動態モニタリング技術の世界的リーダーです。カリフォルニア州アーバインに拠点を置くエドワーズライフサイエンス社は、構造的な心疾患分野と、クリティカルケアの分野において、臨床医の声に耳を傾け、ともに革新的な技術を発展させることで、患者さんの健康に貢献することを目指しています。エドワーズライフサイエンスは現在、世界 100 カ国以上で弁膜症製品、クリティカルケア製品分野でのリーダー的役割を担っています。

【お問い合わせ先】

エドワーズライフサイエンス株式会社 広報室 緒方 令奈・西山 貴子
電話: 03-6894-0640 e-mail: pr_jp@edwards.com